

## 活動している人へ [活動を高め、支える] [活動をつなぎ<sup>ひろ</sup>拡げる]

### ②資金・モノ

## Q19 助成金について知りたいが？

### A19

分からないことは  
聞いてみてください



前ページで紹介したように、活動資金を確保する方法の1つに助成金がありますが、これは、皆さんが最も疑問に思っていることで、多数の問い合わせがあります。

初めての方にとって、助成金の申請は、手続きが面倒で、分からないことも多くあると思います。

まず、分からないことは申請の窓口や詳しい人に聞いてみてください。自分たちだけで考えるよりも早く疑問が解け、間違っ<sup>て</sup>書き直す手間も省けて負担も軽くなるでしょう。

ただし、申請すれば必ず助成金がもらえるわけではありません。申請の内容が、助成金の目的に合致しているかが問われますので、やはり申請書の要綱などはよく読むことが必要です。そして、ただやみくもに自分の思いだけを書くのではなく、申請書の中で、自分たちの活動を助成の目的に沿った形でアピールすることが大切になります。

### 活動団体からの一言アドバイス

これまでの活動の中で、子ども夢基金、福祉医療機構、毎日新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団など、民間の助成団体に何度か申請していますが、すべて通っています。

コツは、人がやっていないこと、新しいことをやること、そしてそれを申請書の中でしっかりアピールするということです。

また、もう1つ重要なことは、申請する前に少なくとも2～3年の実績を積むということです。どんなすばらしい事業でも、実績がないと通りにくいようです。

### 実績を積んでアピール

### 県の支援施策・事業

◇ひょうごボランティア基金事業：ひょうごボランティアプラザ

電話078-360-8845 <http://www.hyogo-vplaza.jp/enterprise/index.html>

◇地域づくり活動応援(パワーアップ)事業：各県民局県民運動担当課 (54ページ参照)

県民政策部地域協働局参画協働課  
電話078-362-3136